

「くらし」

個性豊かな顔をもった村

これまで日本の農村はどれも似たような顔をもっていました。しかし今、従来のものさしでは計ることのできないほどに社会状況は激変しています。価値観の多様化、情報化社会の進歩により消費者が生産者を選択する、また生産者が消費者を選択するというようなことも可能な時代になっていくのです。このような時代にあつては地域としての明確な個性を主張していくことが大切になります。日本全国、ここだけにしかない熱塩加納村、豊かな村づくりが大切なのです。



の進歩により、従来とは異なった立地の不利を問わない産業の創出が可能となりました。

そうした産業の創出、育成に力を注ぐとともに優良企業の誘致に努め雇用機会を拡大し、若者の村外流出を食い止めUターンを促進していきます。

生活環境の整備については、自然と調和し村全体が美しい公園となるような『全村公園

構想』を進め、安全で美しく、

自然に恵まれたくらしの場を実現し、「我が村らしい」魅力的な村づくりを進めていきます。

